

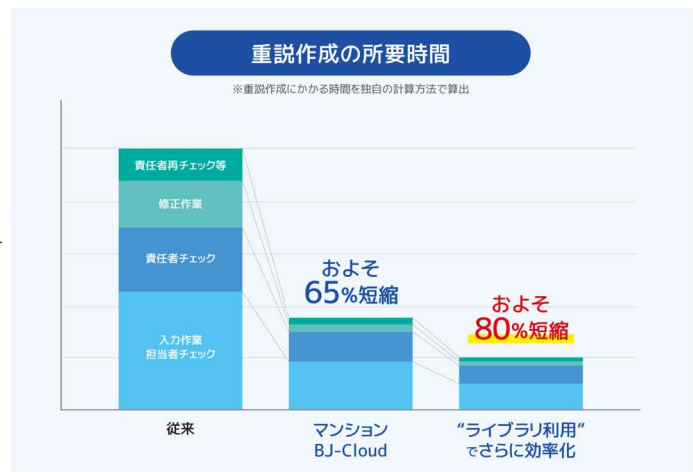
報道関係者各位

不動産データバンク株式会社

2023年1月30日

マンション売上の重要事項説明書・売買契約書の作成を飛躍的に効率化する クラウドサービス『マンションBJ-cloud』提供開始

「IT活用による不動産業の効率化」を目指し、不動産事業者向け業務支援サービスを提供している不動産データバンク株式会社（本社：東京都世田谷区／代表取締役：宮崎浩太）は、2023年1月30日より、マンション売上の重要事項説明書・売買契約書の作成を大幅に効率化するクラウドサービス『マンションBJ-cloud』の提供を開始致します。



サービスの特徴まとめ

- インストール不要、初期費用・月額利用料なし。わずか1件5,000円で利用可能
- 重説作成の所要時間が、システム利用のみで約65%、ライブラリ利用で約80%短縮
 - 文章の自動作成機能により契約書類作成の効率と正確性を飛躍的に向上
 - 経験の少ない担当者でも完成度の高い重説が作成可能

概要

当社は、2018年に不動産事業者様向けにマンション売上の重要事項説明書の作成代行サービスを開始し、これまでに、上場不動産会社様を中心に、累計700件超の受託実績がございます。

この度、これらの実績を基に開発した、マンション売上の重要事項説明書・売買契約書の作成システムを、クラウドサービス『マンションBJ-cloud』として不動産事業者様向けに提供を開始いたします。

契約書類の作成では、担当者の作成するドラフトの完成度が不十分なことも多く、チェック者の負担が重いことに加え、修正・再チェック等に必要時間も増え、全体の所要時間が大きく膨らむ傾向があります。

本サービスでは、文章の自動作成等の機能により、入力の負担が減少するとともに、作業の正確性が大幅に向上。チェック・修正の負担も減り、契約書類作成業務の飛躍的な効率化が可能になりました。

なお、『マンションBJ-cloud』に続き、マンション以外の土地・建物の売買契約書類作成システムも提供予定です。当社は、今後もIT活用による不動産取引業務の効率化を追求し、不動産業のDX推進に貢献してまいります。

